

ベンチャー・ビジネス論Ⅱ

科目ナンバリング MAN-306
選択 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

ベンチャー・ビジネスは、経済と社会にイノベーションをもたらし、新たな雇用を創出します。ベンチャー・ビジネスはこのように経済活性化の原動力となるだけでなく、起業志望者には伝統的な雇用以外の新たな選択肢を提供します。

本講義では、起業プロセスを概観し、プロセスの各段階で直面する諸問題の特性について理解を深めます。起業プロセスには時の運や事前に予測できないトラブルといった不確実な要因も確実に存在する一方、コントロール可能な部分も少なくないとされており、本講義でもこの視点に立脚します。

起業プロセスは、必ずしも新規企業だけではなく、既存企業においても不可欠な要因ですが、本講義では特に企業の新規設立に焦点をあてることで、現代の経済における起業家と起業家精神の役割について把握します。

秋学期は政策や制度、社会要因といった、どちらかといえばマクロ的な視点をとり、創業支援政策や中小企業政策の概要、近年増加しているソーシャル・ビジネスの動向といったトピックを学習します。授業は基本的には講義形式で行われます。

2. 授業の到達目標

- ① 現代の経済におけるベンチャー・ビジネスと起業家の役割について説明できる
- ② 起業プロセスとプロセスの各段階の諸問題の特性について習得している
- ③ 創業支援政策の概要について理解している
- ④ 起業の社会的側面について把握している
- ⑤ 起業プロセスにおいて必要な経済社会的資源について理解している

3. 成績評価の方法および基準

期末試験の成果が50%で受験は必須です。複数回出題予定の課題が30%、残りは講義参加を考慮します(20%)。

4. 教科書・参考文献

教科書

本庄裕司 『アントレプレナーシップの経済学』、2010年 同友館

参考文献

安田武彦・高橋徳行・忽那憲治・本庄裕司 『ライフサイクルから見た中小企業論』、2007年 同友館

忽那憲治・長谷川博和・高橋徳行・五十嵐伸吾・山田仁一郎 『アントレプレナーシップ入門』、2013年 有斐閣ストウディア

W.バグレイブ・A.ザカラキス(高橋徳行・田代泰久・鈴木正明訳) 『アントレプレナーシップ』、2009年 日経BP社
中小企業庁 『中小企業白書』各年版

5. 準備学修の内容

教科書の該当箇所を事前に一読しておくことで理解が促進されます。

6. その他履修上の注意事項

本講義ではパワーポイントを使用します。講義資料を講義の進行に応じて配布します。

講義中の私語は厳禁とします。退出を命じます。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-------------------|
| 【第1回】 | オリエンテーション |
| 【第2回】 | 創業支援の社会経済的背景 |
| 【第3回】 | 政策と起業環境 |
| 【第4回】 | 創業支援政策の概要 |
| 【第5回】 | 創業支援の政策ツール |
| 【第6回】 | ソーシャル・ビジネスとは |
| 【第7回】 | ソーシャル・ビジネスの発展 |
| 【第8回】 | ソーシャル・アントレプレナーシップ |
| 【第9回】 | ソーシャル・ビジネスの戦略 |
| 【第10回】 | ソーシャル・ビジネスの組織 |
| 【第11回】 | 英国のソーシャル・ビジネス |
| 【第12回】 | 米国のソーシャル・ビジネス |
| 【第13回】 | 日本のソーシャル・ビジネス |
| 【第14回】 | 起業活動の社会的側面 |
| 【第15回】 | 講義のまとめ |